

## 郷土資料館オープン



4月7日(土)、旧上伊佐野小学校に郷土資料館がオープンしました。館内には、民具や写真などが時代ごとに展示されていて、訪れた人は昔を懐かしみながら見入っていました。また、この日から始まった化石の企画展(5月13日(月)まで開催)や講座にも多くの方が足を止めていました。観覧者の中にはこの学校で学んでいた小中学生の姿もあり、学び舎から郷土資料館に生まれ変わった姿に感嘆の声を上げていました。

※郷土資料館ではオープンに伴い愛称(ニックネーム)を募集しています。5月31日(木)必着。

詳しくは郷土資料館(☎43-0423)までお問い合わせください。※5月15日(火)、16日(水)は臨時休館します。



## たかはらマラソン大会結果

3月11日(日)、第22回矢板たかはらマラソン大会が、矢板運動公園を発着点に開催されました。今年は、3月の開催になったにもかかわらず、申込者は、過去最高の2,586人。

またこの日は、東日本大震災からちょうど一年目ということもあり、「災害復旧」をテーマに募金箱の設置や競技役員が寄付をするなどのチャリティー活動も行われました。

市内上位入賞者(敬称略)

クラス	氏名	タイム	順位	
ハーフ(男子)	高校生～39歳	山家 翔	1時間13分18秒	3
	40歳代	小山 強志	1時間12分43秒	1
ハーフ(女子)	高校生以上	桑原 雅子	1時間35分15秒	1
10km(男子)	高校生～39歳	大島 秀仁	35分24秒	3
10km(女子)	高校生以上	渡辺 恵子	49分44秒	6
5km(男子)	40歳代	磯 政道	18分28秒	3
	中学生	塚原 淳之	17分50秒	4
5km(女子)	高校生～39歳	山家 良子	22分40秒	2
3km(男子)	小学4～6年生	西屋 遥希	11分11秒	5
3km(女子)	中学生	大谷津光希	11分21秒	4
2km(男子)	小学1～3年生	薄井 滉誓	8分19秒	4



## 矢板市福祉のつどい

3月27日(火)、文化会館小ホールで「第6回矢板市福祉のつどい」が開催されました。今年は、「災害ボランティアについて考える」をテーマに、ボランティア活動を通じて被災地と矢板を繋ぐ取り組みが紹介されました。

気仙沼市の地元で災害ボランティアと住民を繋ぐ活動をしている小野寺容さんは、「みんなに何かできること」と題し、自らのボランティア体験を話してくれました。また、まだ全く先の見えてこない状況が続く中で、矢板市から継続的に責任を持って支援してくれていることについて、涙ながらに感謝の言葉を述べられました。

安沢ほほえみ会の渡辺瞳さんは、「被災地では必要なものがどんどん変わってきている。そのニーズをとらえ、これからも継続的に支援していきたい」と話していました。



## 矢板武塾オークション

3月18日(日)、生涯学習館において8期目となる矢板武塾オークションが開催されました。これは、塾生が発表したまちづくり計画に賛同する方が、出来る範囲の支援(労力、資金など)を入札するものです。今回は、「活かせ! やいたの自然・歴史・文化」をテーマに2つのグループが発表を行いました。それぞれのグループは、郷土資料館を活用し泉地区を文化・芸術で盛り上げるプランや、中学生を対象に八方ヶ原ハイキングツアーを行い郷土愛の定着につなげるプランについて発表しました。どちらのプランにも多くの入札があり、オークション終了後には塾生と入札者がプランについて熱心に話し合っていました。



## 第17回 高嶋徹杯争奪戦さよなら6年生 学童軟式野球交流大会

3月24日(土)、宇都宮市で行われた県内39チームが参加する大会で、矢板選抜チームが見事優勝しました。参加した選手は、「監督やコーチのおかげで勝つことができた」と笑顔で話していました。

